

2022年2月2日

日本設計工学会 第34回 設計オープンセミナー

日時：2022年3月9日（水）17:30-19:00

会場：ビデオ会議ソフトウェア Zoom による遠隔セミナーとして実施

題目：コロナ禍における教育・ここまでと今後

講師：

渡邊 恵太 氏（明治大学 総合数理学部 先端メディアサイエンス学科）

山崎 宣由 氏（東京藝術大学 美術学部 デザイン科）

長藤 圭介 氏（東京大学 大学院工学系研究科 機械工学専攻）

参加費：一般・学生（会員／非会員）無料

概要：

突然発生した新型コロナウイルスの問題により、教育現場は感染防止と教育効果の担保の両立という課題を課されることとなりました。当初は明確な方法論がなく、さまざまな試行錯誤を行わざるを得なかったものの、感染状況の深刻さにより、「対面禁止／完全オンライン」、「原則オンライン／やむを得ない場合のみ対面」、「原則として対面に復帰」、など、段階的に制約条件が変わっていく中で、徐々に有効な対応、知見、方法論がまとまってきた段階にあるのではないかと思います。

そこで、情報系、美術・デザイン系、機械系のそれぞれの分野で、近年ではどのような教育が行われ、その教育がコロナ禍によりどのような影響を受け、それに対してどのように対応してきたかを振り返り、取り組み、経験、情報を共有することで、いまだ不透明感が残る今後に対する備えを得るための機会として、本セミナーを企画しました。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

参加申込・問合せ：

参加ご希望の方は電子メールにて、件名を「JSDE 第34回設計オープンセミナー参加申込」とし、本文に「お名前」、「ご所属」、「一般／学生の別」、「Zoom 使用経験の有無」を明記して、日本設計工学会研究調査部会

research@jsde.or.jp

宛に、3月8日（火）までにお申し込みください。参加お申込みに対して、ご参加のためのZoom情報などをお送りいたします。

お問合せも、上記研究調査部会までお願いいたします。

以上